



生活クラブ白石支部まつり あつまるしえ



▲ワーカーズえこふりの惣菜販売



◀木製ブロックカブラを使い、みんなで作ったナイアガラの滝



オシキリ食品(株)と京田食品(株)を招いて消費材を販売。生産者と交流しながらの試食や買い物は大盛況!

12月13日、本郷会館で支部まつりを開催しました。白石区で活動するワーカーズや組合員などが惣菜やハンドメイド品を販売し、支部も消費材を手にとってもらうミニ展示販売で生活クラブをアピール! 開始早々に加入希望の方が来てくれました。約100人の来場者にはお子さん連れも多く、あそびひろばや縁日が人気でした。ほかにも腹話術や歌、防災講習会など参加型のステージに加え、最後はビンゴ大会で大盛り上がり。組合員だけでなく地域の方とも楽しく交流でき、生活クラブの価値を伝えることができた一日でした。 〈白石支部 運営委員長 林 茉衣子〉

INDEX

生活クラブのまちづくり拠点 手稲支部	3	委員会活動紹介 文化委員会	6
2025 牛乳集会 生活クラブ牛乳を飲み続けるために	4~5	2025 年度 生活クラブ福祉基金助成先団体紹介 NPO 法人 いしかり地域共生ラボ / じぶた MAMA	7

生活クラブ Wind



組織活動

3月の支部大会に向けて、各支部の議案書が組合員に配布されます。みなさんの活動費を使って、支部が今年度どのような活動をしたかの報告と決算、来年度の方針案が載っています。

生活クラブは組合員が運営する組織で、支部大会での議決権は組合員にとって大切な権利です。議案書をよく読んで、自分の支部がどういう想いでどのような活動をしているのかを知り、意見や応援を寄せてください。普段、お仕事などで支部活動に携わることが難しい方も、1年のこの日だけは出席してみませんか。どうしても欠席の場合は、書面議決書を提出してください。



消費委員会

「やくそく便」は、組合員があらゆる利用を約束することで、生産者が見通しをもって生産を続けられるしくみです。

まずは3月注文、4月配達の牛乳からスタート。毎月4本以上の利用が条件です。生活クラブの牛乳は、65℃で30分かけて殺菌される低温殺菌牛乳です。この牛乳を作るために生産者のみなさんは日々の飼育や管理に手間をかけ、牛乳の状態をていねいに整えてくれています。私たち組合員が安定して利用することで生活クラブ牛乳の生産が守られます。やくそく便の意義について、みんな

で伝えめぐっていきましょう。



福祉・たすけあい

生活クラブは誰もが自分らしく生きる社会をめざしています。12月に行われた福祉基金報告集の基調講演は、地域づくりに

ついで進むことが大切だとお聞きしました。講師の宮崎先生からは、生活クラブが実践している地域づくり活動に期待しているとのエールもいただきました。

豊平で居場所づくりを始めて2年、「生活クラブ館」とよひら「とらりんご」は週1回、多世代の居場所を開所しています。リピーターも増え、少しずつ地域が必要とされる場所として根付いてきました。ぜひ一度遊びに来ませんか。



サステイナブル委員会

生活クラブでは、ごみを削減して環境への負荷を減らすべく、みとして、グリーンシステムに取り組んでいます。組合員と生産者、回収業者が連携して、資源の循環を支えています。

Rびん・紙パック・ピッキング袋の出し方がわかる動画を、生活クラブ北海道のホームページで公開しています。回収のルールや注意点なども載っていますので、ぜひご覧ください。新しい組合員さんやお友達に聞かれた時にも、活用してください。みんなでグリーンシステムの輪に参加しましょう。

回収ルール



1月の理事会から

● 2025年度第3期四半期監査報告が監事会より提出され、確認しました。

● 2026年度総代選挙区、総代定数の決定、及び役員選考委員の選出を行いました。

● ㈱十勝リサイクルが洗濯用リサイクル液体石けんの開発を再開し、試作を進めている等、進捗状況について報告がありました。

● 第3センターのCO2監査をおこなったと報告がありました。

● 40年目の4・26チエルノブイリデー市民集会は、4月19日に開催し、樋口英明氏講演会や終了後のデモ行進を行います。

● 江別市の「こども支援ワーカーズみんなのいえ」より、1月に起きた火災の被災報告がありました。

生活クラブの まちづくり拠点

人に会う

人と
会える

生活クラブでは戸配の増加やコロナ禍で組合員同士のつながりが希薄になる中、支部活動を活発にして地域づくりにつなげるために2021年から拠点づくりをすすめてきました。現在、岩見沢・中央・手稲の3支部にある拠点から、手稲支部のまちづくり拠点「たね」を紹介します。

手稲駅南口から徒歩3分！



大きな看板で生活クラブをアピール

手稲支部が30年間活動拠点としてきた地区館るくすが、老朽化のため2024年3月に閉館。多くの組合員から新たな拠点を求める声があり、翌月に準備プロジェクトを立ち上げました。半年以上、話し合いと物件探しを重ね、2025年4月に念願のまちづくり拠点をオープンしました。運営委員やワーカーズなど7人で構成する「たね運営委員会」では、みんなでアイデアを出し合い、まずはやってみるをモットーに活動を組み立てています。たねを訪れる人が増え、つながりが増え、組合員が増え、「ていねっていいね」「なんだか豊かだなあ」と感じる組合員や地域の人がたくさんになるといいなと思っています。

支部活動の拠点、組合員と地域の居場所「まるごと生活クラブ たね」。ここで生活クラブのたねをたくさん蒔きたい、物事の根本を大切に活動したい、との思いで名付けました。20人の拠点スタッフ



おたねさん交流会

「おたねさん」が、交代でオープン。運営委員会などの会議や支部のイベント、サークル活動や班会、エッコ口ひろばなど、さまざまに活用されています。



石けんを広めるラクーンステーション。石けんマイスターが使い方を伝える場にもなっています



お試し購入ができる消費材コーナー

生活クラブを知らない方や元組合員も来てくれます。おたねさんが加入を呼びかけ、新年早々の加入も♪

オープン日時は機関紙やインスタグラムを見てね

「人に会う」ことが難しくなっている生活クラブ活動の中で、とても恵まれた環境であることに感謝しながら、手稲支部はますます元気になっています！



手稲本町商店街のお祭りに参加し、200人以上が来場

札幌市手稲区手稲本町1条3丁目2-2
スガイビル1階
月・水・金 10～15時



サークル活動

たね広場

生産者交流会

健康ステーション



めに

生活クラブ牛乳の原料乳を生産する酪農家、製品づくりを担うサツラク農業協同組合、そして組合員が集い交流を深める「牛乳集会」を開催しました。当日は、生産者のみなさんとの座談会を中心に、消費委員会や牛乳プロジェクトの活動報告、組合員からの応援資材やメッセージの贈呈、「食べる牛乳レシピコンテスト」の発表なども行いました。試食を交えながらの交流では、良質な生乳を生産するための苦労や酪農を取り巻く現状、生産者の思い、そして私たちが生活クラブ牛乳に寄せる思いを共有し、利用する意義をあらためて確認する時間となりました。

〈主催 本部消費委員会 12/12 札幌エルプラザ〉



馬 裕隆さん
ツラク農協

としっかり吸収でき
牛乳を追求



馬場 堂介さん
(北広島市 馬場牧場)

25年前、日本でいち早く
ロボット搾乳機を導入



弘中 達也さん
(恵庭市 弘中牧場)

父から経営を継ぎ3代目。
120頭ほど飼育している



工藤 大輔さん
(恵庭市 工藤牧場)

工藤牧場の4代目。弘中さ
んとは幼なじみ

座談会

生乳現場の現状と 今年の生乳づくりを振り返って

聞き手：常勤理事 多田 健介

● 非遺伝子組み換えにこだわる飼料づくり

多田 酪農家の皆さんは牧草やトウモロコシなどの飼料も自給していますが、近年の気候変動の影響や、生活クラブが指定する非遺伝子組み換え（NON-GM）飼料について教えてください。

工藤 猛暑で収穫時期が大幅に早まるなど、気候に合わせた品種選びが急務になっています。

弘中 主力品種のチモシーは特に暑さに弱く、1回目の刈り取り後に枯れてしまつて再生しないことが増えています。今後は暑さに強い品種への切り替えも検討しなければなりません。

美馬 足りない分は、うちが外部に委託して専用飼料を供給しています。輸入証明書などを厳格にチェックし、NON-GMを徹底して守っています。

多田 円安によるコスト増など厳しい状況ですが、消費を広げて生産現場を支えたいですね。

● 命をつなぐ乳肉一貫

多田 生活クラブでは、牛乳と牛肉はセットという「乳肉一貫」の考え方を大切にしています。牛は子を産まなければ乳が出ません。雌が生まれたら酪農へ、雄は肉牛として肥育農家へ預け、その命を余すことなく大切にいただくという循環です。肥育農家のコスト高で、雄の行き場がなくなる時期がありました。工藤さんのところはいかがでしたか。

工藤 一時は市場で1頭千円でも買い手がつかず、辛かったです。現在は約3万円まで回復しました。

多田 近年の猛暑は妊娠率に影響していますか？

馬場 牛は暑さに弱く、30℃を超えると食欲が落ちて栄養不足になり、乳量も減ってしまいます。

多田 出産時期が偏ると、月ごとの搾乳量を安定させるのも難しくなりますね。

● 生乳の質が命。健康な牛と徹底した管理

多田 生活クラブの牛乳は「65℃30分」の低温殺菌なので、生乳の質が要です。品質向上の工夫を教えてください。

弘中 牛の健康が第一なので、収穫時期や天候を見極め、牛が喜んで食べる高品質な牧草を確保することです。良い餌で健康な牛を育てることが、質の高い牛乳づくりに直結します。

多田 製造現場で品質を保つための工夫は？

美馬 品質の要は徹底した温度管理です。工場到着時の検査から殺菌、物流まで、鮮度を維持するために細心の注意を払っています。

● 価値ある生活クラブ牛乳を守っていく

多田 業界の課題である後継者不足、そして地域酪農のあり方についてどうお考えですか。

美馬 担い手不足は深刻ですが、若手生産者をしっかり支えたいです。地域に根ざして酪農を続ける価値を、これからも大切にしていきたいです。

多田 経営を引き継ぐ際の思いや、組合員へのメッセージをお願いします。

弘中 4人姉弟の末っ子長男なので、自分がやるしかないという思いで引き継ぎました。学生の頃から「うちとは違うNON-GMの特別な牛乳を作っているんだ」と教えられてきました。良いもの、特別なものを作っていることは日々のやりがいになり、身が引き締まる思いです。親が守ってきたこの形をしっかり引き継ぎつつ、今の時代らしく情報を活用して、より良い経営を模索して



2025 牛乳集会

生活クラブ牛乳を飲み続けるた

牛乳を使った料理を試食



牛乳でカンパイ!

- ・ミルク豚汁
- ・ミルクピラフ
- ・パンナコッタ



奥田 真光さん
(サツラク農協)

生活クラブ担当。わくわくまつりにも参加



美 (サ
栄養素を
る本物の



木村 望さん
(サツラク農協)

生活クラブの牧場見学会などに同行

人工授精もうまくいかず夏場に妊娠できないため、秋以降に出産が偏るのが悩みです。



若い方が継ぎ、誇りを持って生産していることに感激!

全18レシピは2月第1週発行のレシピ集やInstagramグラムを見てね



牛乳プロジェクト活動報告 牛乳レシピ コンテスト



組合員の投票により受賞レシピを決めました



利用が減っている現状を知りました。たくさん利用して、ずっとこの牛乳を飲み続けていきたい



生活クラブ牛乳は消化・吸収が良いので安心して飲んでいます



3月注文から、牛乳を安定して利用できる「やくそく便」がスタートします。登録は1ヶ月に4本以上の利用が条件で、登録せずに注文するよりも価格が安くなります。私たちが継続して利用することで、生産者が生産や出荷の見通しを立てやすくなり、良質な生乳づくりを支えることにもつながります。生活クラブ牛乳をつくり続け、飲み続けるために、ぜひ登録しましょう。



低温殺菌だから
体に良い菌が生きてるよ

多田 生産者の皆さんがこれほど熱い思いでパトンをつなごうとしてくれているのは、本当に心強いですね。生産者のこだわりと苦労を知ること、一杯の牛乳の重みが変わるはず。これからの顔の見える関係を大切に、この牛乳を飲み続けていきたいと思います。

いきいたいと考えています。

文化委員会

生活クラブがめざすのは誰もが人間らしく生きる社会をつくること。そのためには平和であることが大前提です。「食」から始め、組合員が1万人を超えるとともに活動領域を広げました。1993年発足の文化委員会は32年間、「平和」を中心に様々な活動を組み立てています。その4つの柱を紹介します。

1 ヒロシマ・ナガサキ平和行動

被爆地を訪れて戦争の被害と加害の両面を知り、再び戦争を起こさないための学びを深めます。29回目となる今年は長崎へ。5月に行うOCRでのカンパにご協力をお願いします。



組合員がカンパで送り出した組合員・中高生は約300人

2 憲法を知る・活かす活動



講演会「9条と24条は平和の両輪って知ってる？」

平和とは、戦争がないだけではなく、個人の尊厳が守られ基本的人権が尊重されることだと考えます。恒久平和を誓い戦争を放棄した日本国憲法を学び、日々の暮らしに憲法の理念を活かすために活動を組み立てます。



◀ オリライ憲法出前講座。憲法を「檻」に、権力を「ライオン」に例えて、立憲主義のしくみを解説



3 地域から学ぶ歴史と平和

北海道の歴史における開拓・発展という光の部分にとどまらず、その陰にある強制労働や遊郭の存在、先住民族アイヌへの認識など、現代の人権問題にもつながる負の側面を学び、自分なりの平和のつくり方を考えます。



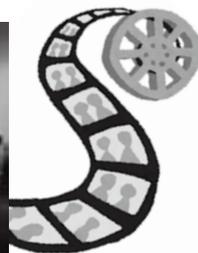
◀ 北大フィールドワーク。構内で北海道の歴史を学びました

4 文化活動

市民発の文化活動を応援するため、2014年からシネサロンを開催。社会の多面性を知ることや、価値観の多様性を実感することにもつながっています。



シネサロンでは、シアターキノの支配人 中島さんを囲んで、映画の感想を述べあいます



20~70代まで、11人で活動しています♪



メンバー募集中♥

- ◆ 平和はもともとあるものではなく、私たち一人ひとりがつくっていくもの
 - ◆ メンバー発の問題意識をみんなで共有。次はそれをやってみよう！
- この2つの思いを大切に、私たちは活動しています。フィールドワークや様々な学習会も、すべて一人のメンバーの思いから実現しました。

2025 年度

生活クラブ福祉基金 助成先団体紹介

「生活クラブ福祉基金」は意志ある組合員の毎月 100 円の拠出で、生活クラブがすすめる福祉事業・活動に使われています。また、地域で福祉活動を広げている団体に助成しています。2025 年度に助成した 16 団体から、2 団体を紹介します。

「できる」を支え尊重する

認知症への理解が広がるまちへ

NPO 法人 いしかり地域共生ラボ 木元 国友さん

石狩市で、認知症になった本人や家族の支援、地域への啓発や理解を深める活動に取り組んでいます。当事者や家族の集いの場「みなカフェ」を開催するほか、認知症の方が店員を務める喫茶店「流れ星」を市役所に期間限定で出店しています。

流れ星の特徴は、店員が注文を間違えるかもしれないということ。たとえ注文どおりでなくても、客は温かく受け入れてくれます。そんな心の交流を通じ、地域社会とのつながりを確認しあう場です。認知症になると何もできないと思われがちですが、実際にはできることがたくさんあります。働く姿を見た家族が「お母さんらしい姿を久しぶりに見ることができた」と喜ぶ場面も。こうした姿を地域に見てもらうことが、



みなカフェは、月に1回開催

理解を深める一步になると信じています。また、できることを担い役割を持つて働いているので、最低賃金に近い水準をお支払いしています。認知症だから、高齢だから安い賃金でいいとは考えていません。特別な支援ではなく、一人の働き手として尊重する、当たり前姿勢だと思っています。助成金で購入したプロジェクターとスクリーンは、みなカフェでミニ講座などをする時に大変役立っています。大きな画面で説明できるようになり、皆さんの生き生きとした笑顔が見られるようになりました。今後、認知症になった人たちがこれまでと変わらない生活を継続できる「共生社会」の実現をめざして活動を続けていきます。

(聞き手/敦賀)

未来につながる食を通して、みんなの居場所づくり

じぶたMAMA 斎藤 千賀子さん

手稲区民センター料理実習室等を借りて、手づくりの食事と居場所を提供する「おやこ食堂ばんび」を開催しています。家庭の事情で親と一緒に食事をとれない子どもや、共働き、ひとり親などの子育て家庭の孤立を防ぐことが目的です。

子育てを終えた頃、今の自分に何かできることはないかと考え始めました。30年近く子ども劇場の活動に携わったり、地域の学校で学びのサポーターをしたりするなかで、地域で困っている人の支えになれたらと思う人もありました。そこで、子ども劇場と一緒に活動していたメンバー5人と共に、2024年6月、「じぶたMAMA」を結成しました。

月に2回開催しているおやこ食堂では、毎回50食ほどを用意します。10人ほどのボランティアアさんが手伝いに来てくださり、その多くが60〜70歳のシニア世代。若い親子との交流や、「また来たい！」などの喜びの声が進みになってきているようです。助成金はボランティア保険と交通費に充てました。

最近の利用者やリピーターが増え、対応しきれず予約を断ることも。私たちの活動が求められていることを感じます。また、親子向け子育て講座や冬休み子ども料理教室なども開催しています。こうした活動をしていると、自分が子育てしていた頃と社会状況が変わってきたように感じます。疲れているお母さんたちの助けになりたい、子どもたちが健全に育つと世の中が良くなる、そういう連鎖をつくっていかれたらと思います。おやこ食堂は利用する人だけでなく、ボランティアの方々にとっても大切な場所です。これからも地域の大切な居場所であり続けたいです。

(聞き手/五十嵐)

information

発行 生活クラブ生活協同組合 札幌市厚別区大谷地東1丁目4-15 TEL011(887)8891 FAX011(887)7226
2026年2月20日 編集 広報委員会/W・C・Oプランニング

2026年度 支部大会日程 (2/9現在)

支部	開催日	場所
中央	3/10 (火)	札幌エルプラザ
西	3/7 (土)	山の手会館
いしかり	3/20 (金)	花川南コミュニティセンター
手稲	3/17 (火)	生活クラブ第1センター
小樽	3/7 (土)	いなきたコミュニティセンター
白石	3/10 (火)	白石区民センター
豊平	3/22 (日)	豊平区民センター
南	3/17 (火)	南区民センター
北広島	3/20 (金)	生活クラブ館・北広島
厚別	3/19 (木)	生活クラブ本部
清田	3/17 (火)	清田区民センター
恵庭	3/17 (火)	いくみ会館
北	3/14 (土)	北区民センター
東	3/11 (水)	伏古記念会館
北斗	3/13 (金)	篠路コミュニティセンター
江別	3/17 (火)	野幌公民館
岩見沢	3/7 (土)	岩見沢友の家
釧路	3/22 (日)	富原大通会館

★日程は変わることがあるので、支部機関紙等で確認してください

1月号 新春クイズの答え

A ヤ B ク C ソ D ク E ビ ン やくそく便

厳選なる抽選の結果、新春クイズ当選者5人が決定しました。
(応募総数95通)

鈴木 由起(豊平) 小坪 圭子(厚別) 西村 光(恵庭)
神成 ゆきな(北) 吉川 恵理(江別)

石けんカフェ

日時 3月4日(水) 10:30～12:30
場所 札幌エルプラザ 2階 食材研究室 (北区北8西3)
内容 石けんを使ってダウンを洗います。バスボム(入浴剤)づくり、おやつタイムなども♪ 参加無料。

ニュース
2月1週

主催 石けん運動委員会



シネサロンのお誘い

日時 3月25日(水) 16:00～17:30
場所 カフェ・ランバン2階 (中央区南3西5)
内容 今回のテーマは「^{センチメンタル}バリュー」。「SENTIMENTAL VALUE」。同じ映画を観たもの同士、楽しく語り合いませんか。

ニュース
2月3週

主催 文化委員会

福島原発事故から15年

原発と核ゴミを考える3.14集会

日時 3月14日(土) 18:30～ (参加費 1,000円)
場所 札幌市社会福祉総合センター (中央区大通西19)
内容 国は原発再稼働を推し進め、核ゴミ処分の選定調査を北海道で行っています。講演は、海渡雄一弁護士による「訴訟から見えてきた日本の原発政策」。

主催 泊・核ゴミNO!道連

問合せ 生活クラブ本部 TEL 011(887)8891

<https://www.hokkaido-seikatsuclub.coop/>



素晴らしき哉、「推し活」

北斗支部 仙石 智衣

皆さんには、何か「推し」がありますか？
数年前から「推し活」という言葉を聞くようになり、年代を問わず推し活をされている方が増えてきている様に感じます。私はといえば、特に推すべき対象もなく、推し活をしている人々を「すごいなあ、楽しそう」なんて、自分とは全く無縁の事として捉えてきました。
そんな私にも昨年の秋頃、突然その日がやってきたのです！きっかけは割愛しますが、気がつけばコンサートのチケットを買い、CDやDVDを買い、ファンクラブに加入。私は立派に推し活の第二步を踏み出していました。推しに出会ってから、私の世界は広がり、これからの人生の楽しみや目標が増えました。現実は子育て中でお金や親の心配もありますが、今はコンサートを楽しみにCDを聴く日々を過ごしています。日常の中でささやかな楽しみを見つけて人生を豊かにする推し活。なんと素晴らしき哉！というわけで、コンサート何着ていくのかな。

組合員のエッセイを募集します。4000字程度。テーマの指定はありません。本部川瀬まで、ファックスか業務便で送ってください。



道産 道産簡伐材を配合した紙を使用しています